地　理　B

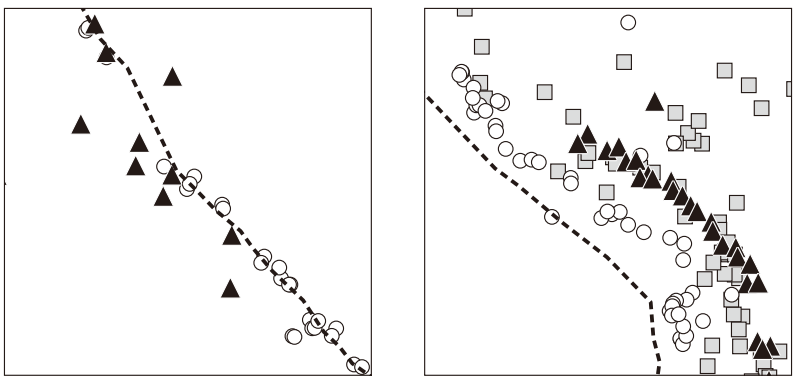
（解答番号 1 ～ 30 ）

第 1 問　世界の自然環境と自然災害に関する次の問い（**問 1** ～ **6**）に答えよ。

（配点　20）

問 1　地震の発生頻度や震源の深さは，プレートの動きと関わりがある。次の図 1 中の**ア**と**イ**は，後の図 2 中のＡとＢのいずれかの範囲*における火山と，地震**の震源の分布を示したものである。図 1 中の震源は，50 km を基準として深さ別に示しており，空欄ｍとｎには浅いと深いのいずれかが当てはまる。空欄ｍに当てはまる語句と，Ｂに該当する記号との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 1

*緯度・経度ともに 10 度の範囲。
**1981～2020 年に発生したマグニチュード 6 以上の地震。



USGS の資料などにより作成。

図　1

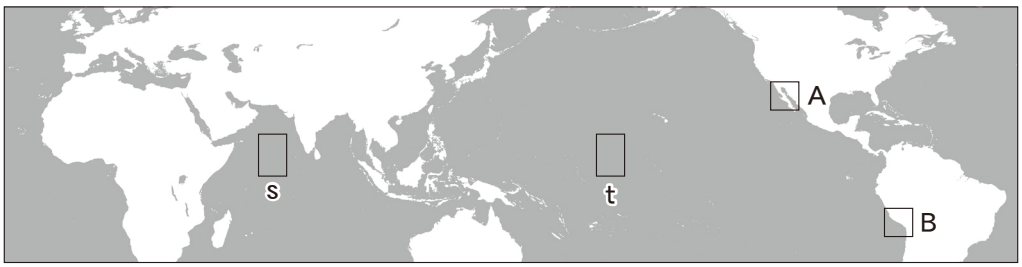
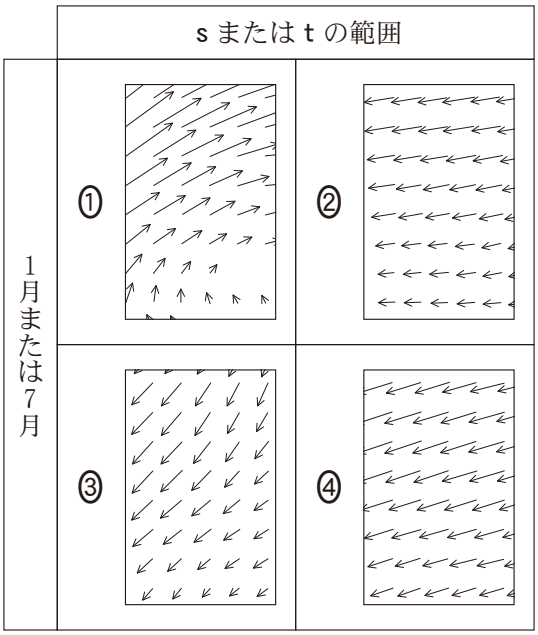


図　2

① 浅い ― ア　② 浅い ― イ　③ 深い ― ア　④ 深い ― イ

問 2　次の図 3 は，図 2 中の s と t の範囲*における，1 月と 7 月の風向と風速の分布を示したものである。s の 1 月に該当するものを，図 3 中の①～④のうちから一つ選べ。 2

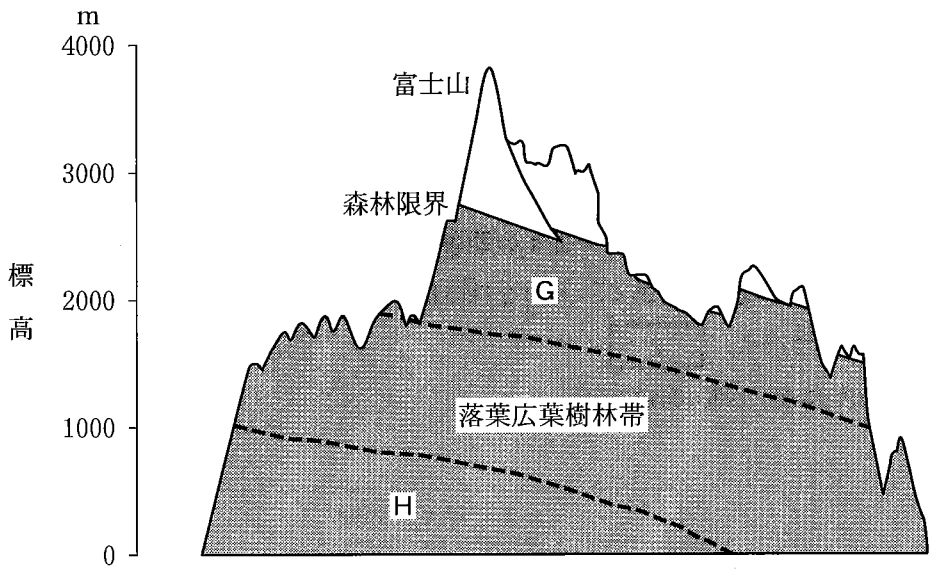
*緯度 15 度，経度 10 度の範囲。



矢印の長さは風速を示す。矢印がない部分は弱風域である。
1981～2010 年の平均値。NOAA の資料により作成。

図　3

問 3　次の図 4 は，現在の本州北部から九州にかけての植生について，垂直的な分布を南北断面で模式的に示したものであり，GとHは，常緑広葉樹林帯と針葉樹林帯のいずれかである。図 4 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 3



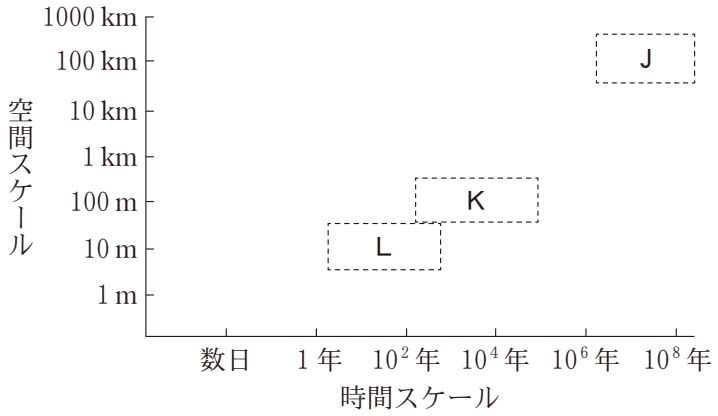
杉谷　隆ほか『風景のなかの自然地理』により作成。

図　4

植生帯の分布は気候の影響を受ける。日本列島では，植生帯の垂直的な分布にも特徴がある。①富士山付近の緯度では，落葉広葉樹林帯の上限と下限の標高差は約 1000 m である。図 4 では，森林限界や植生帯の境界が右側ほど低くなることから，②図の左側が南，右側が北を示すと考えられる。現在の世界の植生分布を考慮すると，③標高の高い場所に分布するGは針葉樹林帯，標高の低い場所に分布するHは常緑広葉樹林帯であると判断できる。

気候の変化によっても，植生帯の分布は変わる。地球規模で寒冷な時期であった氷期には，④森林限界は，現在の位置よりも高かったと考えられる。

問 4 次の図 5 は，いくつかの地形について，地形の形成にかかる時間スケールと地形の広がる空間スケールを模式的に示したものである。また，後の文**サ**～**ス**は，図 5 中の J ～ L のいずれかに該当する地形について説明したものである。J ～ L と**サ**～**ス**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 4



松倉公憲『地形学』により作成。

図 5

サ 浅い海底でつくられた平坦面が隆起した地形であり，階段状の急崖と平坦面がみられる。

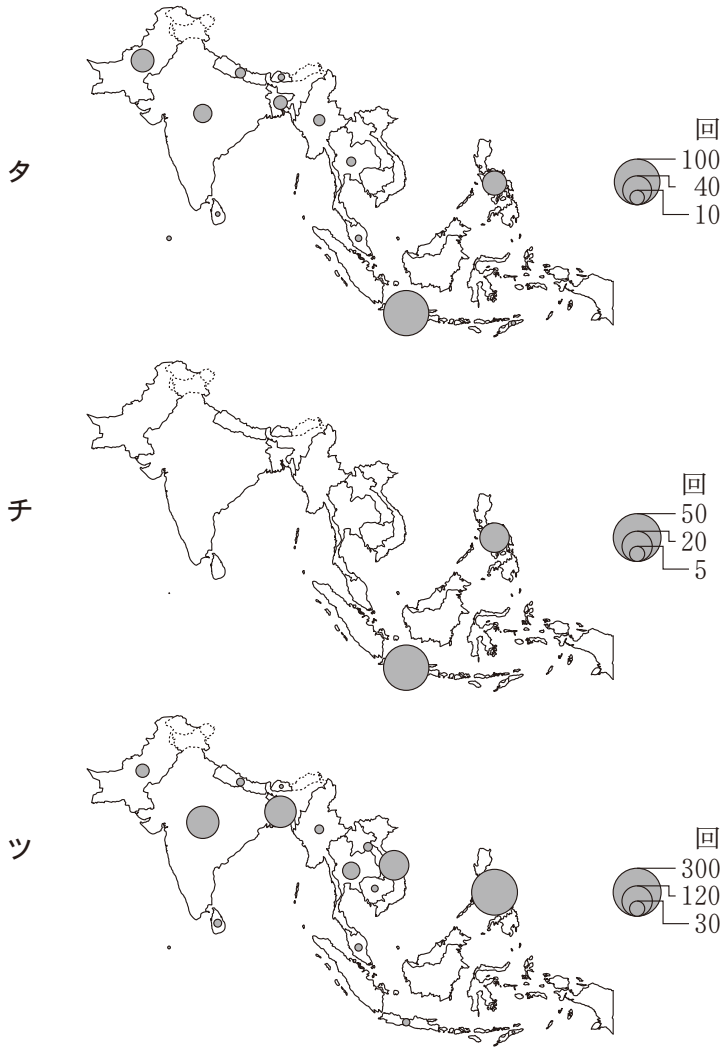
シ 河川の氾濫により，蛇行する河道沿いに砂が堆積してできた地形であり，周辺よりもやや高く水はけがよい。

ス 地質の構造を反映して形成された平野であり，硬軟のある地層が傾斜している場合，急斜面と緩斜面が繰り返されることがある。

	①	②	③	④	⑤	⑥
J	サ	サ	シ	シ	ス	ス
K	シ	ス	サ	ス	サ	シ
L	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問 5 次の図 6 中の**タ**～**ツ**は，1981 年から 2020 年の期間において東南アジアと南アジアで発生した，火山噴火，地震，暴風雨のいずれかによる自然災害の発生数*を，国別に示したものである。災害をもたらした自然現象名と**タ**～**ツ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 5

*死者 10 名以上，被災者 100 名以上，非常事態宣言の発令，国際援助の要請のいずれかの状況をもたらした自然災害の報告数の合計。

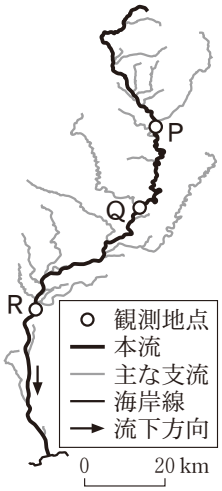


EM–DAT により作成。

図 6

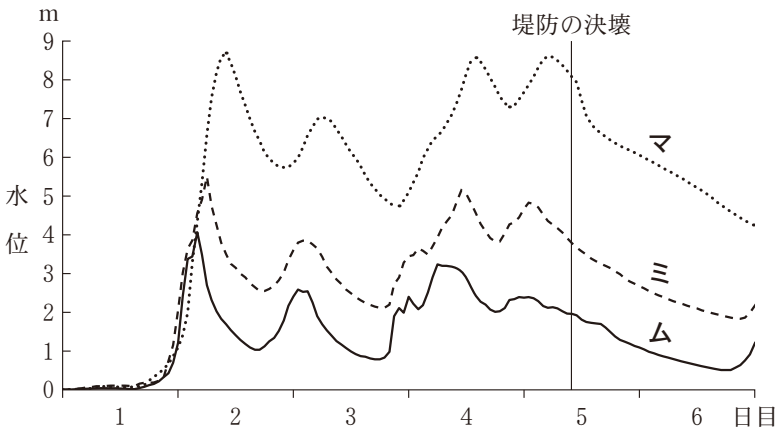
	①	②	③	④	⑤	⑥
火山噴火	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
地　震	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
暴風雨	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問 6　次の図 7 は，日本のある河川における水位の観測地点 P ～ R を示したものである。また，図 8 は，この河川で 1976 年に堤防が決壊した際における，観測地点 P ～ R の水位の変化を示したものであり，**マ**～**ム**は，図 7 中の P ～ R のいずれかに該当する。図 7 と図 8 に関することがらについて述べた文 x と y の正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 6



国土数値情報により作成。

図　7



図中の 1 日目の 0 時における水位を 0 m とする。
国土交通省の資料により作成。

図　8

x　観測地点 P は**マ**，観測地点 Q は**ミ**，観測地点 R は**ム**に該当する。

y　堤防の決壊は，**マ**に対応する観測地点の付近で発生した。

① x ― 正　y ― 正　　② x ― 正　y ― 誤

③ x ― 誤　y ― 正　　④ x ― 誤　y ― 誤

第 2 問 ナオさんたちは，地理の授業で，持続可能な資源利用と産業のあり方について探究した。この探究に関する次の問い(**問 1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

問 1 ナオさんたちは，授業の冒頭で配られた次の図 1 を用いて，世界の資源と産業をめぐる現状と課題を考えることにした。図 1 は，工業出荷額といくつかの指標について，世界の上位 20 か国・地域を示したものであり，a ～ c は，石油生産量，二酸化炭素排出量，農産物の生産量*のいずれかである。指標名と a ～ c との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 7

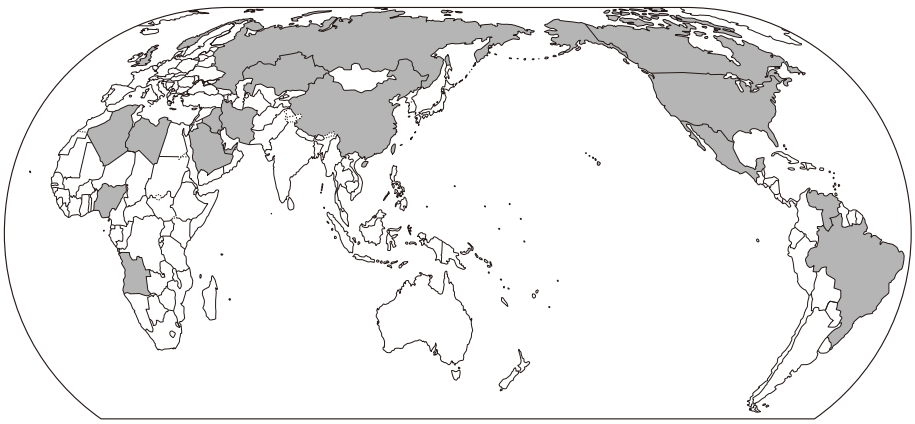
*加工品は含まない。

工業出荷額



上位 20 か国・地域

a



b



c

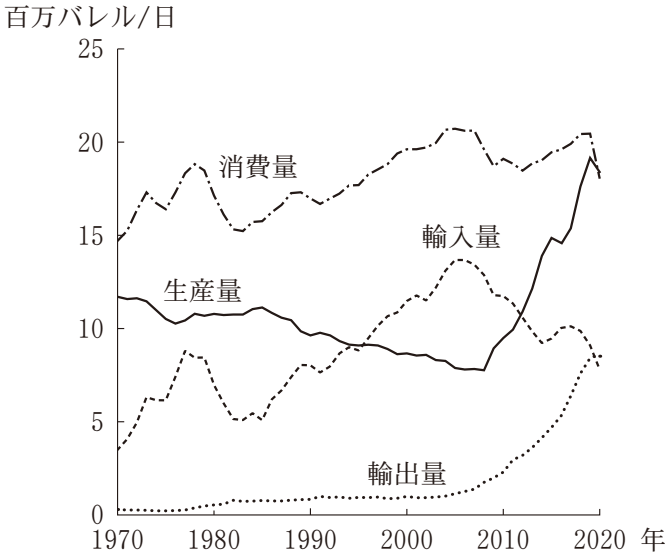


統計年次は，工業出荷額が 2014 年，それ以外は 2018 年。
World Development Indicators などにより作成。

図　1

	①	②	③	④	⑤	⑥
石油生産量	a	a	b	b	c	c
二酸化炭素排出量	b	c	a	c	a	b
農産物の生産量	c	b	c	a	b	a

問 2　ナオさんは，エネルギー資源の需給の状況を考えるため，資源の大消費国であり原油産出国でもあるアメリカ合衆国の統計を調べた。次の図 2 は，アメリカ合衆国における石油の生産量，消費量，輸入量，輸出量の推移を示したものである。図 2 に関することがらについて述べた文として下線部が最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8



1 バレルは約 159 リットル。
U. S. Energy Information Administration の資料により作成。

図　2

① 1980 年頃に消費量が急減するのは，需要増加に対し国内の生産量の増加が追いつかなかったためである。

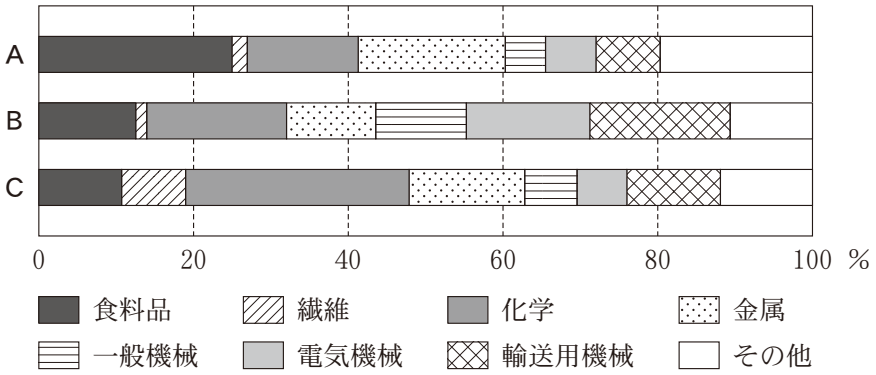
② 2000 年代半ばから輸入量が減少傾向になるのは，再生可能エネルギーが石油を代替するようになったためである。

③ 2000 年代後半から生産量が急増するのは，それまで採掘できなかった場所の原油が，採掘技術の進歩により採掘可能になったためである。

④ 2000 年代後半から輸出量が急増するのは，貿易摩擦の解消を目的に，日本がアメリカ合衆国から石油を輸入するようになったためである。

問 3 タクさんは，工業と資源利用の関係を考えるため，各国の工業生産の割合とその背景について調べた。次の図 3 は，いくつかの国における工業付加価値額*の内訳を示したものであり，A～Cは，日本，インド，オーストラリアのいずれかである。また，後の文章ア～ウは，A～Cのいずれかにおける工業の特徴をまとめたものである。A～Cとア～ウとの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

*生産額から賃金以外の生産に必要な経費を引いた，新たに作り出された価値の金額。



統計年次は 2018 年。UNIDO の資料により作成。

図 3

ア　かつては輸入代替型工業が中心であった。近年，輸出指向型工業に転換し，多くの人口と豊富な資源を背景に，急速に工業化が進んできた。

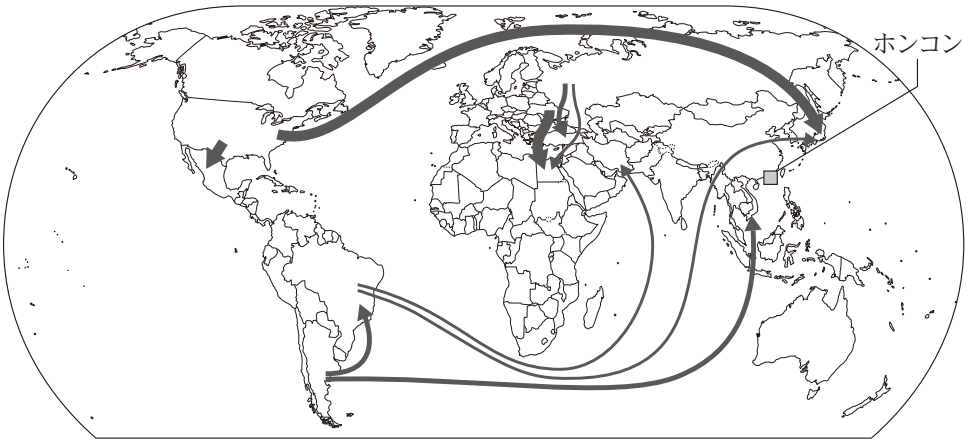
イ　原料や燃料を輸入し工業製品を輸出する，加工貿易を行ってきた。近年，より付加価値の高い製品の製造への転換が進んできた。

ウ　多様で豊富な資源を利用した工業が発達してきたが，国内市場は小さい。近年は近隣諸国との結びつきを強めてきた。

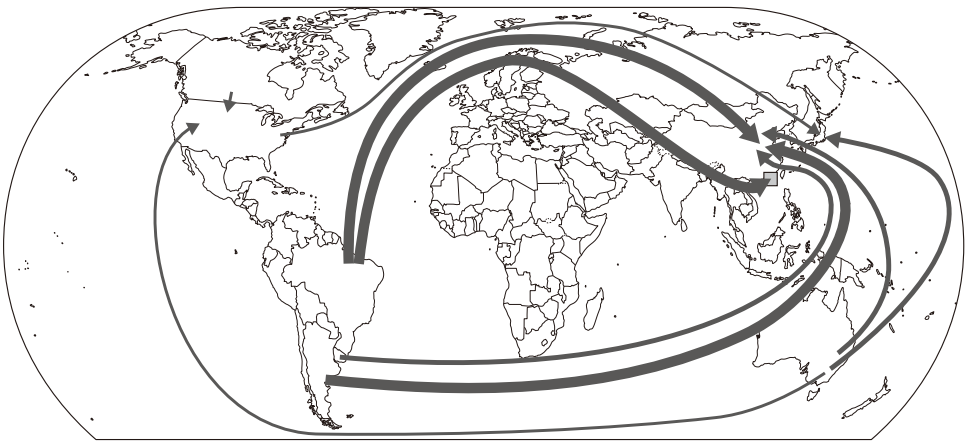
	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 4 ナオさんは，世界における農産物の需給について考えるため，食料の輸出入を調べた。次の図 **4** は，いくつかの品目について，世界における 2019 年の 2 国・地域間の輸出入量の上位 9 件を示したものであり，**カ**～**ク**は，果実類，牛肉，穀物のいずれかである。品目名と**カ**～**ク**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

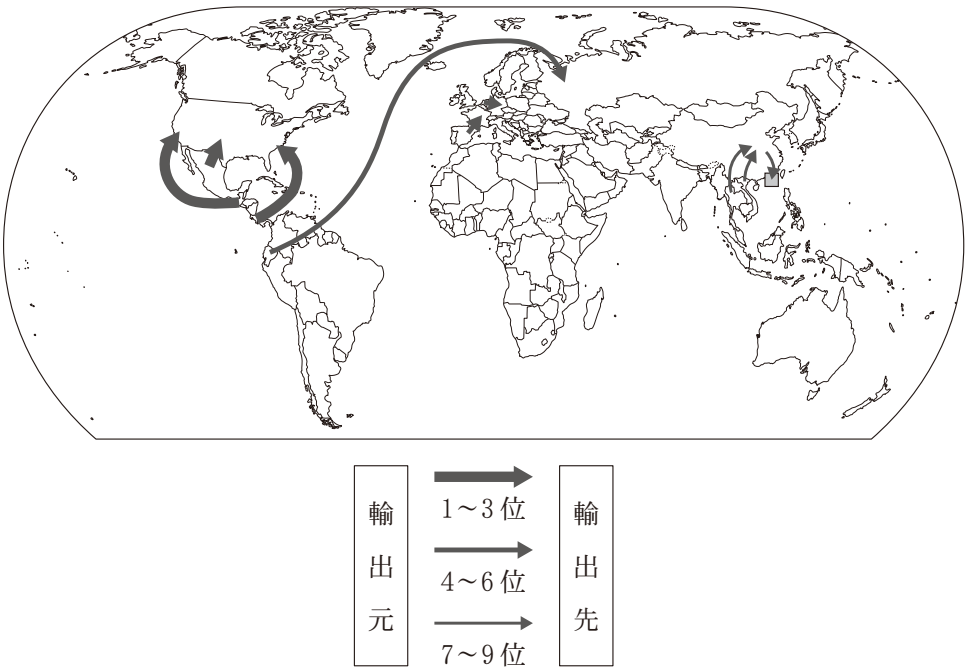
カ



キ



ク



中国の数値には台湾，ホンコン，マカオを含まない。UN Comtrade により作成。

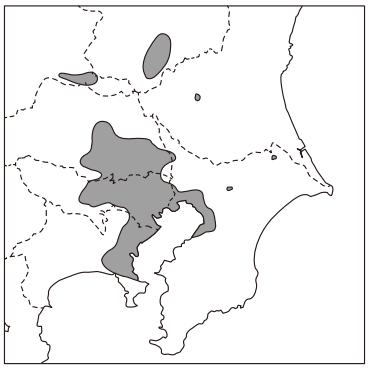
図　4

	①	②	③	④	⑤	⑥
果実類	カ	カ	キ	キ	ク	ク
牛　肉	キ	ク	カ	ク	カ	キ
穀　物	ク	キ	ク	カ	キ	カ

地理B

問 5　タクさんは，経済活動に伴う人々の健康被害を考えるため，光化学スモッグについて調べた。次の図 5 は，関東平野における 1972 年から 1975 年までの，光化学スモッグによる重度の健康被害*が発生した地域を示したものである。また，図 6 は，東京都における 1970 年度から 2020 年度にかけての，光化学スモッグの健康被害者数と注意報発令日数の推移を示したものである。図 5 と図 6 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 11

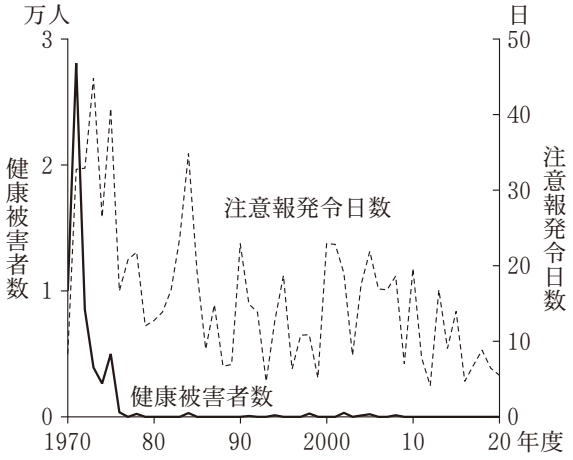
*目まい，吐き気，体の痛みやしびれ，意識不明など。



光化学スモッグによる重度の健康被害が発生した地域

宇都宮(1978)により作成。

図　5



東京都の資料により作成。

図　6

光化学スモッグの原因物質は，工場排煙や自動車の排気ガスが紫外線を受けることで生成される。東京湾沿岸地域で重度の健康被害が発生したのは，自動車の排気ガスに加え，①沿岸地域の工場からの排煙が多いためである。沿岸部から内陸部にかけて健康被害が発生した地域がみられるのは，②原因物質が海からの風によって運ばれたことが一因である。

光化学スモッグ注意報は，気象と原因物質の観測をもとに発令される。東京都での注意報発令日数は，1970 年代以降減少傾向にある。これは，③発生源に対し強い規制がかかったことが一因である。2011 年度以降，東京都の健康被害者数が 0 人であるのは，④この地域で光化学スモッグが発生していないためである。

問 6 ナオさんたちは，これまでの探究を振り返り，話し合った。ナオさんたちと先生との会話文中の下線部①～④のうちから，世界の持続可能な資源利用や産業のあり方としては**誤りを含むもの**を一つ選べ。 12

先　生　「世界の持続可能な資源利用や産業のあり方として，どのような取組みが必要でしょうか」

ナ　オ　「産業革命以降，工業化が進んできました。これまでの反省をふまえ，現在，世界の国々では，工業化と環境保全の両立を目指しています」

タ　ク　「①化石燃料を利用する工場を先進国から途上国に移転させることで，途上国の工業化と世界の二酸化炭素排出量の削減を同時に図ることができると思います」

ナ　オ　「先端技術産業で必要となる希少な鉱物資源は，近年，国際的に需要が高まっています。持続的な利用のために，②資源を産出する地域の人々の権利を保護しつつ，資源を安定的に流通させる仕組みをつくっていくことが必要だと思います」

タ　ク　「先進国は，様々な食料を世界各地から輸入してきました。一方で，飢餓問題が発生している国もあります。③伝統的な農業を再評価し，地域の自然環境に配慮して，自給作物を栽培することが，飢餓問題を解消するための一つの策になると思います」

ナ　オ　「④食料生産に伴って生じた廃棄物を資源として再利用し，付加価値を生み出すことは，循環型社会の実現にもつながると思います」

地理B

第3問　都市と人口，生活文化に関する次の問い(**問1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

問 1　次の図1は，新大陸のある都市における19世紀後半の様子を描いた鳥瞰(ちょうかん)図である。図1に関することがらについて述べた文として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 **13**



州の図書館の資料により作成。

図　1

① 海岸線が入り組んでおり，入り江に多くの船着き場と停泊地を設けたことが，都市の発展につながった。

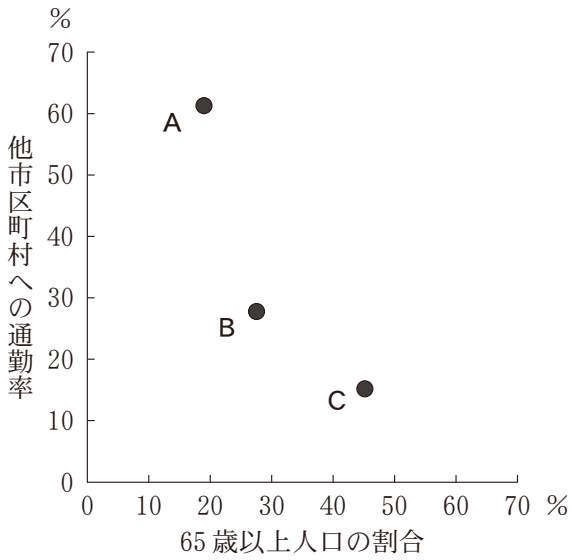
② 急勾配の河川があり，その水流を動力として利用できたことが，都市の発展につながった。

③ 軍事上の重要な拠点に位置し，広い範囲を高い城壁で囲んだことが，都市の発展につながった。

④ 中央広場を起点とする放射状の街路と同心円状の街路を組み合わせた都市計画を進めたことが，都市の発展につながった。

問 2 次の図2は，ある県のいくつかの市町村における，65歳以上人口の割合と，他市区町村への通勤率を示したものである。また，後の文**ア**～**ウ**は，図2中のA～Cのいずれかの市町村の特徴について述べたものである。A～Cと**ア**～**ウ**との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

14



統計年次は2015年。国勢調査により作成。

図 2

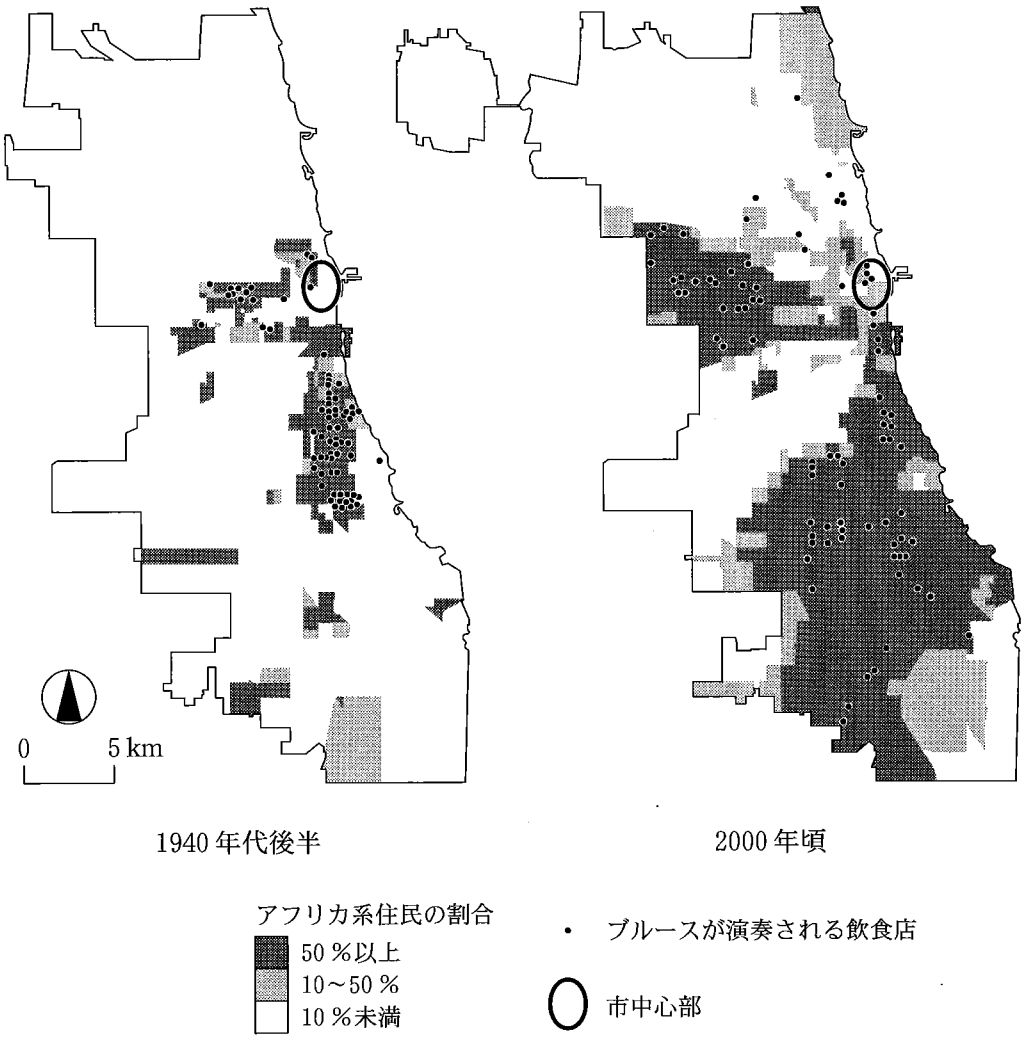
ア 県庁所在都市であり，商業施設や行政機関が集積する地域を含んでいる。

イ 県庁所在都市に隣接し，幹線道路や鉄道が整備されている。

ウ 都市から遠い山間部に位置し，集落が点在している。

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 3 次の図3は，アメリカ合衆国のシカゴ市における，地区別のアフリカ系住民の割合と，アフリカ系住民の文化から誕生したブルースが演奏される飲食店の立地の変化を示したものである。図3に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 15



市域はそれぞれの時点のもの。Newberry Library の資料により作成。

図 3

1940年代後半にはブルースが演奏される飲食店は，①その過半数が，アフリカ系住民の割合が50％以上の地区に立地していた。2000年頃までに，アフリカ系住民の割合の高い地区は，②市中心部からみて主に西方と南方へ拡大した。この間にブルースは，アフリカ系住民以外の人々にも広く受け入れられるようになった。2000年頃までに，ブルースが演奏される飲食店は，③その過半数が，アフリカ系住民の割合が50％未満の地区に立地するようになった。また，観光客も利用するようになったことで，2000年頃までに，交通の利便性が高い④市中心部において，ブルースが演奏される飲食店が増えた。

問 4 次の表1は，いくつかの国における外国籍人口を男女別に示したものであり，EとFは男性と女性のいずれか，**カ**～**ク**はアラブ首長国連邦，ギリシャ，ドイツのいずれかである。女性とドイツとの正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

表 1

（単位：万人）

	E	F
カ	593	250
キ	309	308
ク	52	43

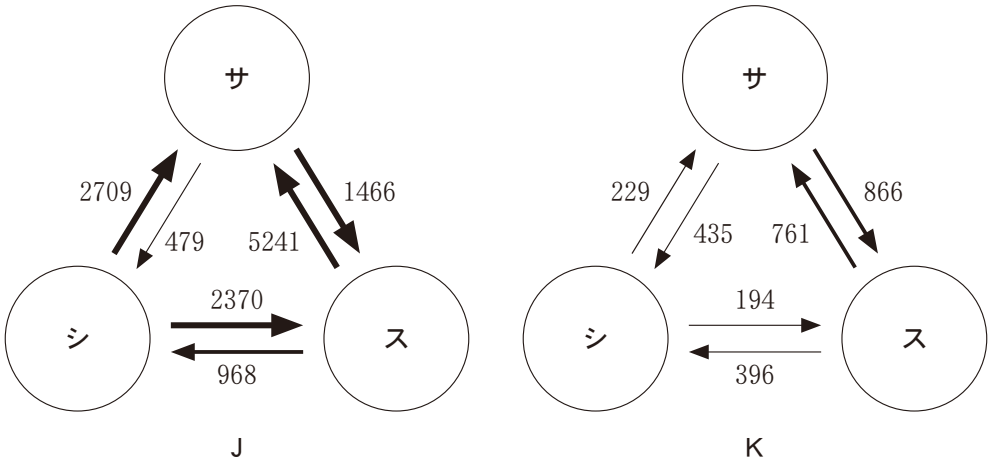
統計年次は，アラブ首長国連邦とギリシャが2010年，ドイツが2011年。
国際連合の資料により作成。

	①	②	③	④	⑤	⑥
女　性	E	E	E	F	F	F
ドイツ	**カ**	**キ**	**ク**	**カ**	**キ**	**ク**

地理B

問 5 次の図 4 は，2010 年から 2015 年にかけて，東京都，大阪府，広島県の間で居住地を変えた人の数を年齢*別に示したものである。図 4 中の J と K は 20～24 歳と 60～64 歳のいずれか，**サ**～**ス**は東京都，大阪府，広島県のいずれかである。20～24 歳と広島県との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 17

*2015 年時点の年齢。

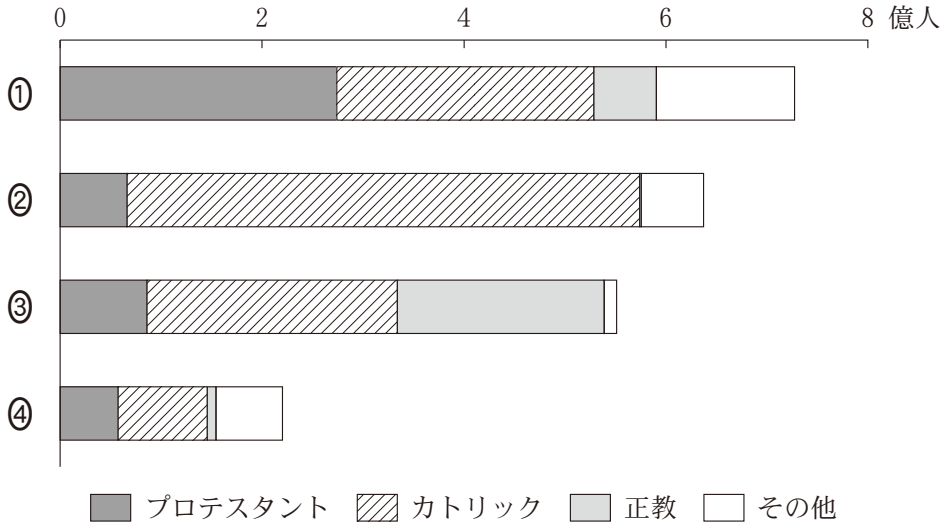


単位は人。統計年次は 2015 年。国勢調査により作成。

図 4

	①	②	③	④	⑤	⑥
20～24 歳	J	J	J	K	K	K
広島県	サ	シ	ス	サ	シ	ス

問 6 次の図 5 は，世界のいくつかの地域におけるキリスト教の人口について，宗派別に示したものである。図 5 中の①～④は，アフリカ，北アメリカ，中央・南アメリカ，ヨーロッパのいずれかである。アフリカに該当するものを，図 5 中の①～④のうちから一つ選べ。 18



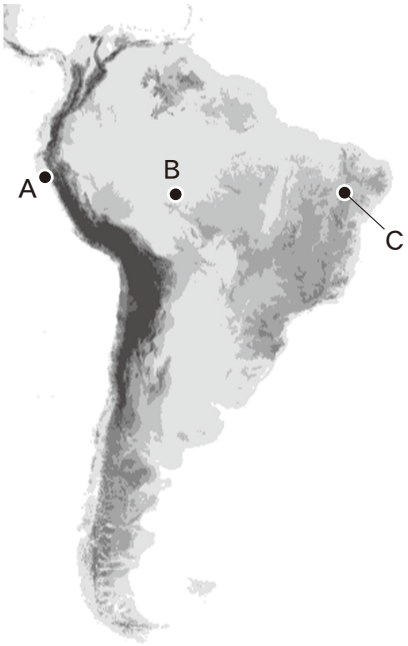
ヨーロッパの数値にはロシアを含む。統計年次は 2022 年。
The World Almanac and Book of Facts により作成。

図 5

地理B

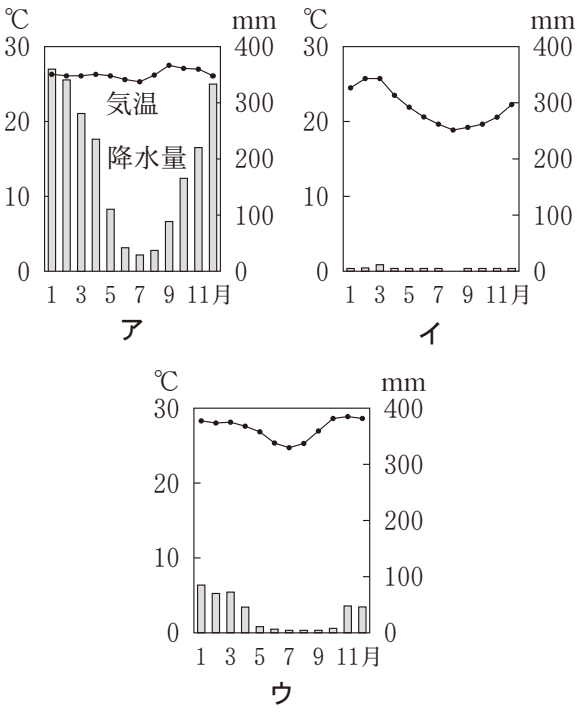
第 4 問　南アメリカに関する次の問い(**問 1** ～ **6**)に答えよ。(配点　20)

問 1　次の図 1 は，南アメリカの標高分布といくつかの地点を示したものであり，図 2 中の**ア**～**ウ**は，図 1 中の地点 A ～ C のいずれかにおける月平均気温と月降水量を示したものである。A ～ C と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 19



色の濃い部分ほど標高の高い地域を示している。
国土地理院の資料により作成。

図　1



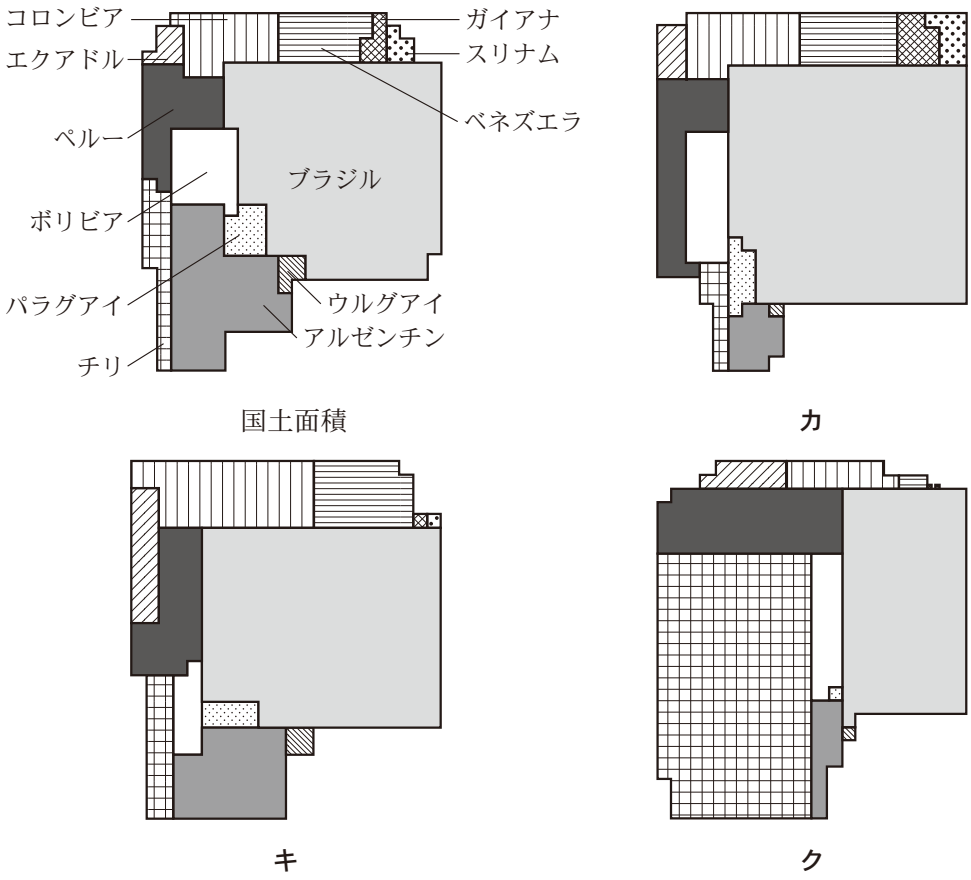
気象庁の資料により作成。

図　2

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 次の図 3 は，南アメリカの 12 か国*における国土面積といくつかの指標の数値について，面積で比較できるように示したカルトグラムであり，**カ**～**ク**は，人口，森林面積，日本への輸出総額のいずれかである。指標名と**カ**～**ク**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 20

*フランス領ギアナを含まない。



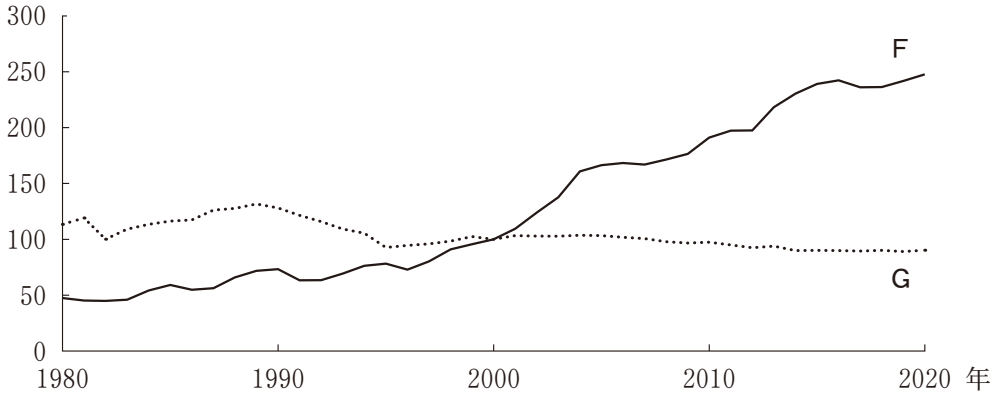
統計年次は，人口と森林面積が 2018 年，日本への輸出総額が 2018～2020 年の平均値。
FAOSTAT などにより作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
人　口	カ	カ	キ	キ	ク	ク
森林面積	キ	ク	カ	ク	カ	キ
日本への輸出総額	ク	キ	ク	カ	キ	カ

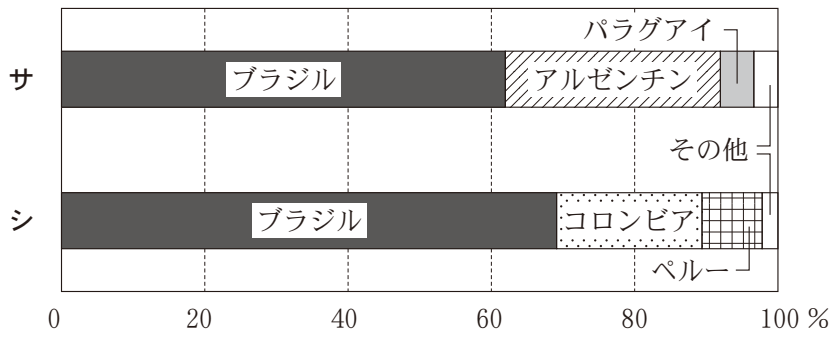
問 3　次の図 4 中のFとGは，南アメリカにおけるコーヒー豆と大豆のいずれかの作付面積の推移について，2000 年の値を 100 とした指数で示したものである。また，後の図 5 中のサとシは，南アメリカにおけるコーヒー豆と大豆のいずれかの国別生産量について，上位 3 か国の割合を示したものである。コーヒー豆に該当する記号の正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。

21



FAOSTAT により作成。

図　4



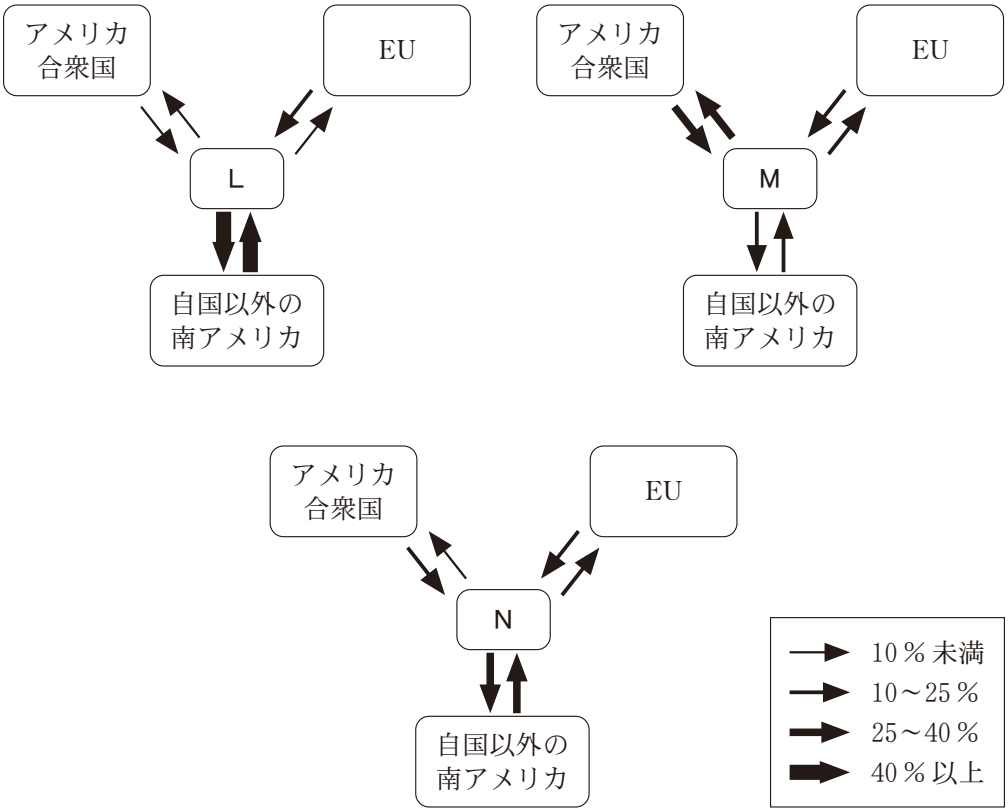
統計年次は 2019 年。FAOSTAT により作成。

図　5

① F — サ　② F — シ　③ G — サ　④ G — シ

問 4 次の図 6 は，南アメリカのいくつかの国について，アメリカ合衆国，EU，自国以外の南アメリカの国々*との間の輸出額と輸入額が，それぞれの国の輸出総額と輸入総額に占める割合を示したものである。図 6 中のL～Nは，アルゼンチン，コロンビア，ボリビアのいずれかである。国名とL～Nとの正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 22

*フランス領ギアナを含まない。



統計年次は 2018 年。UN Comtrade により作成。

図 6

	①	②	③	④	⑤	⑥
アルゼンチン	L	L	M	M	N	N
コロンビア	M	N	L	N	L	M
ボリビア	N	M	N	L	M	L

地理B

問 5 次の表1は，南アメリカ*におけるいくつかの資源について，2018年における生産量が世界に占める割合と，2000年から2018年の生産量の増加率を示したものである。表1中の①～④は，原油，銅，ボーキサイト，リチウムのいずれかである。銅に該当するものを，表1中の①～④のうちから一つ選べ。

23

*フランス領ギアナを含まない。

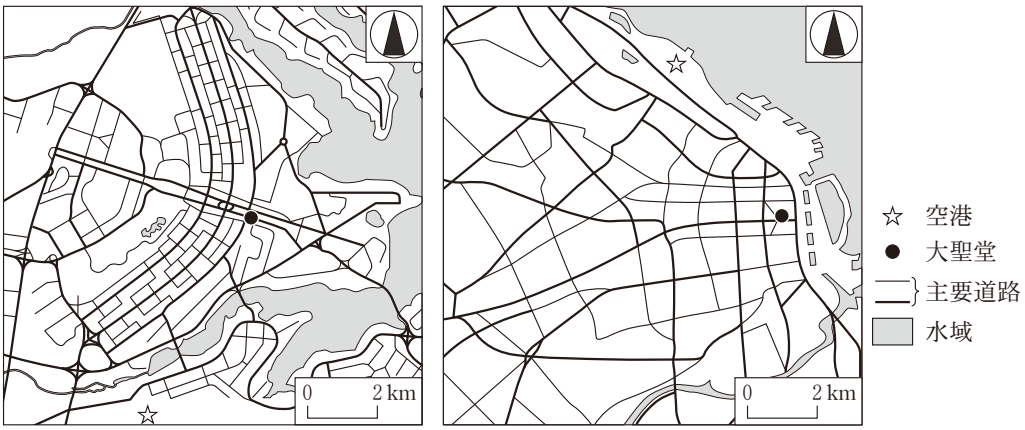
表 1

（単位：%）

	南アメリカの 生産量が世界に占める割合	南アメリカの 生産量の増加率
①	42.6	63.6
②	24.9	328.6
③	10.7	41.5
④	8.0	− 5.0

USGSの資料などにより作成。

問 6 次の図 7 中のPとQは，アルゼンチンとブラジルのいずれかの首都を示した地図である。図 7 に関することがらについて述べた文として下線部が最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 24



Schweizer Weltatlas, 2006 などにより作成。

図 7

① Pでみられる大聖堂の南北に伸びる弧状の道路は，この都市の人口の増加に伴い延伸されてきたと考えられる。

② Qの大聖堂周辺には，歴史的背景によりヨーロッパ風の景観が広がり，この都市ではヨーロッパ系住民の割合が高いと考えられる。

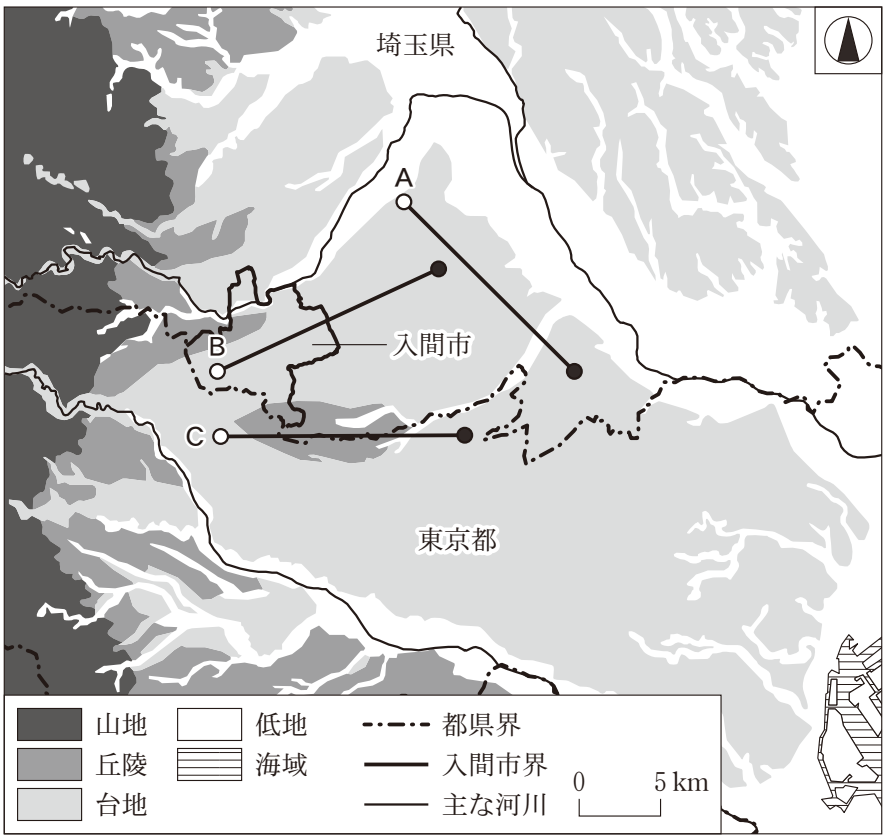
③ PとQにある空港はともに，それぞれの国内において年間旅客者数が最も多い空港であると考えられる。

④ PとQの都市はともに，船舶による貿易が盛んで港湾が発達していると考えられる。

地理B

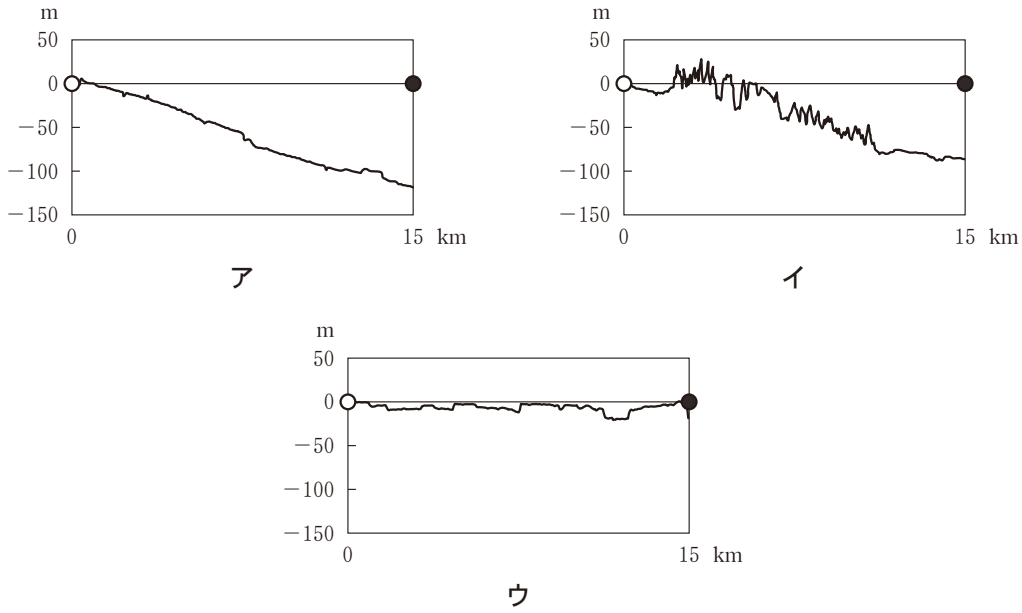
第 5 問　東京都に住むアキラさんは，大都市圏郊外の変化に関心をもち，入間市を含む埼玉県南西部で地域調査を行った。この地域調査に関する次の問い（**問 1** ～ **6**）に答えよ。（配点　20）

問 1　アキラさんは，現地調査に出発する前に入間市周辺の地形を確認した。次の図 1 は，埼玉県南西部とその周辺の地形を分類して示したものであり，後の図 2 中の**ア**～**ウ**は，図 1 中の線 A ～ C のいずれかに沿った地形断面である。A ～ C と**ア**～**ウ**との正しい組合せを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。　25



地理院地図により作成。

図　1



始点（O）を基準とした標高差を表している。
地理院地図により作成。

図　2

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
B	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
C	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問 2 アキラさんは，入間市付近の丘陵にみられる森林に関心をもった。次の写真1は，この地域の雑木林の景観を撮影したものである。また，後の文章は，この地域の雑木林の役割や利用方法についてアキラさんがまとめたものである。文章中の下線部Eの事例は後の文**カ**と**キ**のいずれか，下線部Fの事例は後の文aとbのいずれかである。EとFの事例を示した文の組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 26



写真　1

写真1のような雑木林は，E 1960年代頃まで主に地域住民によって利用されてきたが，社会や経済の変化により，従来の役割を失った。その後，この地域の雑木林は都市開発の対象とされたが，最近ではF 雑木林を保全し，利活用する動きがみられる。

Eの事例

カ　幹や枝，落ち葉を利用して，薪（まき）や炭，堆肥が作られた。

キ　幹を切り出して，住宅向けの規格化された建材として利用された。

Fの事例

a　外国産の成長の速い樹木を植栽し，地球温暖化対策を進める。

b　草刈りイベントを開催し，参加者の雑木林への関心を高める。

① **カ** — a　② **カ** — b　③ **キ** — a　④ **キ** — b

問 3 アキラさんは，入間市の台地で茶が生産されていることを知り，茶生産について調べ，次の資料 1 を作成した。資料 1 に関することがらについて述べた文章中の下線部①～④のうちから，**適当でないもの**を一つ選べ。 27

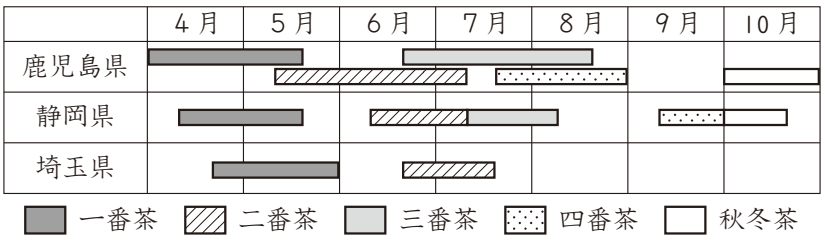
資料 1

茶の生産量上位 2 県と埼玉県の茶生産経営体数と生産量(2015 年)

	生産経営体数	生産量（トン）
鹿児島県	1,744	22,700
静岡県	9,617	31,800
埼玉県	666	598
全　国	20,144	79,500



入間市の茶畑の様子



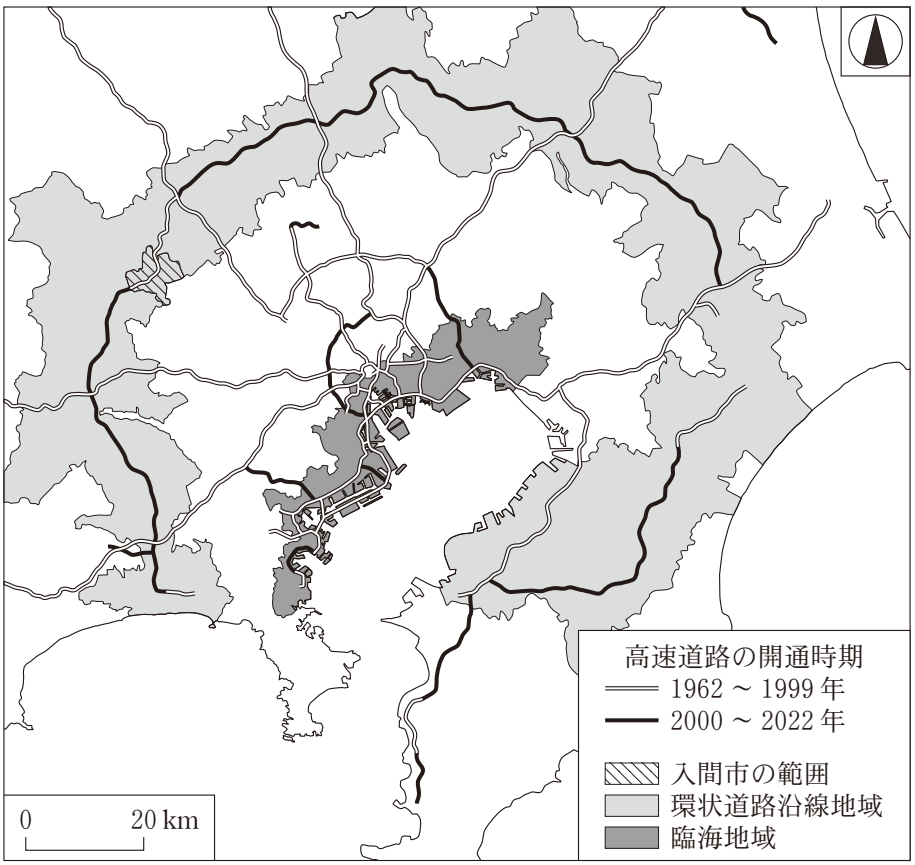
茶の生産量上位 2 県と埼玉県における主な茶期別の摘採り時期

- 摘採り順により一番茶，二番茶などとよばれる。
- 摘採り時期は，年や茶畑によって前後する。

農林業センサスなどにより作成。

埼玉県の一番茶の摘採り時期が鹿児島県，静岡県よりも遅い理由として，①両県よりも，冬から春にかけての気候が冷涼であることがあげられる。埼玉県は，②鹿児島県，静岡県と比べて 1 経営体あたりの生産量が少ない。入間市において摘採りに機械を導入するのは，③一番茶の摘採りの開始時期を早めるためである。また，入間市では，茶生産経営体が生産から加工，販売まで一貫して行う形態が特徴的である。④この形態は，茶生産経営体の収益性を高めることをねらいとしている。

問 4 アキラさんは，入間市を通る高速道路に関心をもち，市役所の職員から話を聞いた。次の図 3 は，関東地方における高速道路を開通時期別に示したものである。また，後の表 1 は，図 3 中の環状道路沿線地域と臨海地域における大規模物流施設の立地数を，開設時期別に示したものである。図 3 と表 1 を見てアキラさんと職員が話し合った会話文中の空欄 J には，後の文**タ**と**チ**のいずれか，空欄 K には，表 1 中の s と t のいずれかが当てはまる。空欄 J と K に当てはまる文と記号との組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 28



国土交通省の資料により作成。

図 3

表　1

（単位：件）

	2013年における総数	内　訳	
		1999年以前に立地したもの	2000～2013年に立地したもの
s	1,530	1,140	390
t	990	580	410

国土交通省の資料により作成。

職　員　「入間市を通る高速道路が開通したのは1996年です。その後も延伸され，環状の高速道路の建設が進んでいます」

アキラ　「このような郊外における環状の高速道路の整備は，（　J　）の増加を抑制したり，複数の移動経路を確保するなどの効果があると思います」

職　員　「高速道路の開通により，物流にも変化が生じました」

アキラ　「大規模物流施設の立地状況から考えると，表1中の（　K　）が環状道路沿線地域に当てはまりますね」

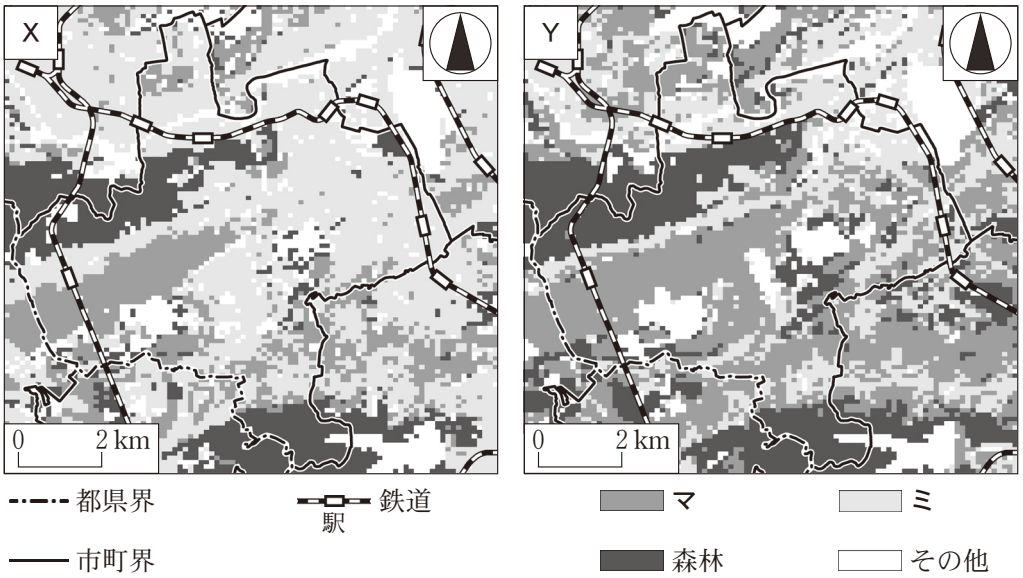
（　J　）に当てはまる文

タ　大都市圏における高速道路網全体の交通量

チ　大都市圏の中心部を通過する交通量

	①	②	③	④
J	タ	タ	チ	チ
K	s	t	s	t

問 5 アキラさんは，この地域の土地利用の変化を把握するため，次の図 4 を入手した。図 4 は，入間市周辺における 2 時点の土地利用を表した新旧のメッシュ図であり，XとYは 1976 年と 2016 年のいずれか，凡例マとミは建物用地と農地のいずれかである。2016 年と建物用地との正しい組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 29

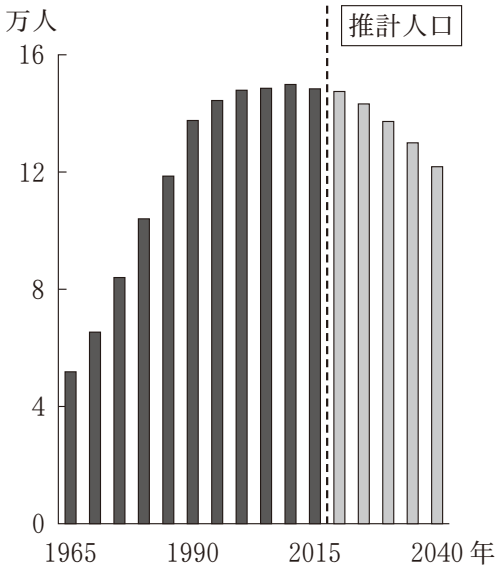


国土交通省の資料により作成。

図 4

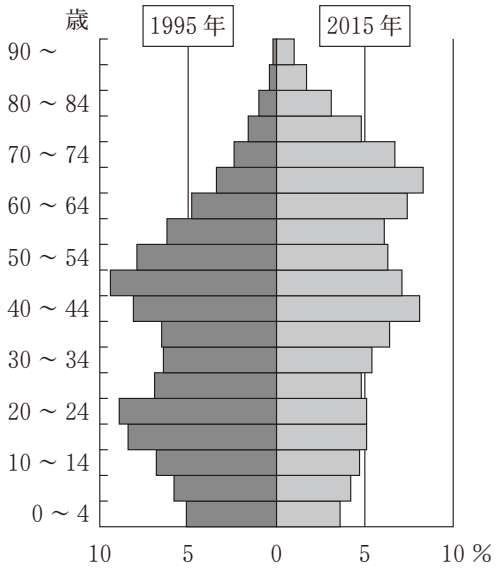
	①	②	③	④
2016 年 建物用地	X マ	X ミ	Y マ	Y ミ

問 6 最後に，アキラさんは，大都市圏郊外の将来について考えるため，次の図 5 と図 6 を作成した。図 5 は，入間市における 1965 年から 2015 年の人口と，2020 年から 2040 年までの推計人口を 5 年ごとに示したものである。また，図 6 は，1995 年と 2015 年における入間市の年齢別人口構成を示したものである。図 5 と図 6 から，この地域で今後生じると予想される問題と，それを食い止める自治体の対策としては**適当でないもの**を，後の①～④のうちから一つ選べ。 30



入間市の資料などにより作成。

図 5



国勢調査により作成。

図 6

	予想される問題	問題を食い止める自治体の対策
①	空き家の増加	家主と入居希望者のマッチング事業を展開する
②	高齢者医療体制のひっ迫	近隣地域の病院と連携して医療体制を構築する
③	地域コミュニティの衰退	生涯学習と福祉の機能を複合した施設を整備する
④	年少人口の減少	小規模な公園を撤去して防災拠点を整備する